

平成30年度 事業者向け 児童発達支援事業自己評価表

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>		大部屋と小部屋を活動内容や時間、メンバーで使い分けるなど、過ごしやすい工夫をしている。
	2	職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>		個別対応ができるように、十分は配置をしている
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がい者の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	<input type="radio"/>		室内環境では利用者に合わせて踏み台や小さな椅子などを用意するなどしている。個別に合わせた構造化の工夫はさらに必要。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	<input type="radio"/>		毎日活動後は掃除を行い、清潔を保つようにしている。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>		日々の記録や、ミーティングを活用しながら、広く職員が関われるようにしている。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>		個別支援計画に基づき、情報を共有しながら実施している。日々の送り迎えの際や、面談などによって把握している。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>		ホームページで閲覧できるようにする。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	<input type="radio"/>		H29年度に実施済み、定期的実施していく。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>		事業所内外で研修機会を設けている。
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	<input type="radio"/>		発達年齢や体の成長に合わせてアセスメントを行い、個々のニーズや将来への見通しをもって計画を作成している。
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<input type="radio"/>		使用している。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	<input type="radio"/>		設定している。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	<input type="radio"/>		法人内で統一した様式を使用している。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>		定期的な会議で活動プログラムについて検討している。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>		季節感のある活動や個々に合わせた活動プログラムを行っている。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	<input type="radio"/>		体の動きや、発達の段階にあわせて作成している。
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>		毎朝ミーティングを行い支援について確認している。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	<input type="radio"/>		オンラインも含め、翌日からの支援につながるよう振り返りを行っている。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>		利用記録、業務日誌等記録し、支援に活用できるようにしている。よりよい改善についても検討している。
20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	<input type="radio"/>		3ヶ月に一度のモニタリング、またその共有・確認・検討をしている。保護者との面談も実施している。	

関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○	参加している。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○	まだまだ繋がりが足りていないところもあるが、個々のケースを軸に連携している。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	○	まだまだ繋がりが足りていないところもあるが、個々のケースを軸に連携している。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	○	個々のケースを軸に連携している。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	△	まだまだ繋がりが足りていないところもあるが、個々のケースを軸に連携している。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	△	まだまだ繋がりが足りていないところもあるが、個々のケースを軸に連携している。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	△	事業所同士のやりとりは皆無ではないが、不足している。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	△	地域保育園の園庭開放に参加したり、近くの公園にくる子どもなどと交流を行っている。さらに充実を図っていきたい。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○	まだ参加できていない。事業所間の連絡会などは参加できている。今後参加していきたい。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○	連絡帳、面談、送迎時に積極的に話す機会を設けている。
保護者への説明責任等	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	△	具体的には実施できていない。
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○	行っている。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○	同意を受けている。
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○	面談等により、時間を設け行っている。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	△	親子イベントなどで対応しているが、まだ不足している面もある。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○	子どもや保護者が不安にならないような対応を心掛けている。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○	毎月会報を発行している。
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○	注意している。
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○	個々の対応ができるよう、ツールや時間、方法など配慮している。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に関わられた事業運営を図っているか	○	地域のイベントへの参加・交流を行っている。

非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○		実施している。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		○	これから検討、訓練を行っていく。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○		確認している。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	△		対応しているが、医師からの指示書はない。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		小さなことでも共有することで大きな事故がないように対応している。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		研修会に参加するなど、対応している。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○		している。